



わかりやすい文章(2)

正しいメール

toiee Lab



ポイント

- 毎日のように使う「メール」を通じて、わかりやすい文章を学ぼう（Learning by Doing）
- 良いメールを書けるようになることは、仕事の段取り力の向上にもつながる
- 学生、新社会人は特に（メッセージアプリに慣れている世代）大切

Good & New

- こんにちは！

(簡単な自己紹介) の (お名前) です

- 私のグッド・アンド・ニューは

(短く、簡潔に、なんでも良い) です！

- 拍手    

件名だけで内容、やるべきことがわかる。
必要なら「誰からか？」を入れる

件名: 自己組織化について from 問大学生・鈴木

まず、相手の名前を書く

本文:

亀田先生

空白行を入れる

挨拶ブロック。読み手が「送り主は誰か？」
が、すぐわかるように短く、簡潔に書く

こんにちは。
問大で学習理論を受講している鈴木です。

改行を入れる

いつも、興味深い授業をありがとうございます。

すぐに本題に入る

授業で触れていた「自己組織化」について、
詳しく学ぶための参考書籍を教えてくださいたく
メール致しました。

どうすれば良いか？をはっきり伝える
|メッセージ（Youではなく）で伝える

オススメの書籍などありますか？

お時間のある時に、教えていただければ幸いです。
（あるいは次回の授業後に、直接お伺いさせていただきます）

以上です

追伸：

関係を築くようなことを書く
近況報告や、補足情報など

最近、こだわりのコーヒーショップを見つけました。
以下のページです。すごくよかったです！

5つのレベル

抽象的、他の分野から学べる



コンセプト、伝えたいメッセージ

ロジック、論理構成

構成、文章の流れ

パラグラフ

表現（言葉、文法、主語述語、修飾）

具体的、文章術の書籍から学べる

コンセプト 伝えたいメッセージ

コンセプト、伝えたいメッセージ

ロジック、論理構成

構成、文章の流れ

パラグラフ

表現（言葉、文法、主語述語、修飾）

【意味】

- 伝えたいたった一つのメッセージ
- 全ての文章が指し示すもの
- 文章を読み終えた後に、具体的な起こってほしい結果
- この文章をどう利用してほしいか？

【ヒント】

- 聴き手について深く理解する
- 結果を視覚的にイメージする
- 聴き手を主役にする
- 聴き手を次のステージへを意識する
- 自分の心の深くに問いかける

【考えるヒント】

- コンセプトやメッセージが「明確、強力なとき」と「ぼやけている」ときを比較する
- 魅力的なコンセプトや読者を引きつけるメッセージ、コンセプトは、どうすれば思いつくか？

ロジック 論理構成

コンセプト、伝えたいメッセージ

ロジック、論理構成

構成、文章の流れ

パラグラフ

表現（言葉、文法、主語述語、修飾）

【意味】

- 伝えたいメッセージの詳細
- 証拠、データ、必要性
- 因果関係、論理的な説得材料
- 主張を裏付けるストーリー

【ヒント】

- 論理ツリー（因果関係の図）を書く
- 興味深いストーリーを探す
- ○○です。なぜならば・・・の部分
- なぜを5回行って見つける
- 統計データ、権威を探す

【考えるヒント】

- 伝えたいものを非言語（声の大きさ、表情、身振り手振り、間など）で伝えられないとしたら、どうする？
- 論理やロジックがないと、どうなるうだろうか？ない文章の具体例は何かないか？

構成、文章の流れ

【意味】

- 伝えたいことを裏付ける、論理やロジックを、相手に伝えるための文章の順番
- 上から下に読んでいくことで（行ったり来たりせず）伝えられる順番
- 相手が飲み込める順番
- 相手が飲み込める「サイズ」に分解すること

【考えるヒント】

- 流れが悪いと、どうなるだろうか？ 人が理解しやすい流れとは何か？
- サイズが不適切な例は何かあるか？

【ヒント】

- 文章の流れと、相手の頭の中の変化を図にして考える
- 基本的に、全体像を伝えて、部分を説明する
- 「結論、補足、結論」の入れ子構造で作ることが基本
- 伝える順番のフォーマットをヒントにできる（AIDMA、PASONA、QUEST、4MAT、ヒーロージャーニーなど）

パラグラフ

コンセプト、伝えたいメッセージ

ロジック、論理構成

構成、文章の流れ

パラグラフ

表現（言葉、文法、主語述語、修飾）

【意味】

- 数文で構成される「1段落」のこと
- 1パラグラフ、1トピック（1つの主張、1思考サイズ）
- パラグラフ1つにつき「短い見出し」がつけられるもの

【考えるヒント】

- パラグラフが悪い文章は、どんな文章だろうか？具体例はないか？
- パラグラフを強くするには、どんな力や考え方、ハウツーがあるだろうか？

【ヒント】

- パラグラフ・ライティングという方法論が欧米ではよく知られている
- パラグラフの一行目は「まとめ・結論」その後は、詳細説明。必要に応じて「まとめ」
- しっかりとしたパラグラフの集まりが、良い文章となる
- パラグラフの主題（要するにと言い換えられるもの）は、皆同じテーマにそう形にする

表現

コンセプト、伝えたいメッセージ

ロジック、論理構成

構成、文章の流れ

パラグラフ

表現（言葉、文法、主語述語、修飾）

【意味】

- 言葉選び、用語の統一など、1文、1語のレベル
- 主語述語が明確であるなどの文法レベル
- 修飾語がまえか、後ろかなどのレベル
- 1文の長さなど

【考えるヒント】

- 表現レベルが悪い具体例は何か？ それを直すだけで見違える文章はないか？
- 表現レベルを鍛える具体的なノウハウ、取り組み方は何かあるか？

【ヒント】

- なるべく1文を短く、簡潔にする
- 余計な修飾語を削除する
- 読みやすさのために不要な表現を削除する
- 主語、述語、誰が、どこでなど、5W1Hなどを明瞭にする
- 接続語の使い方に注意を払う

探求のコツ

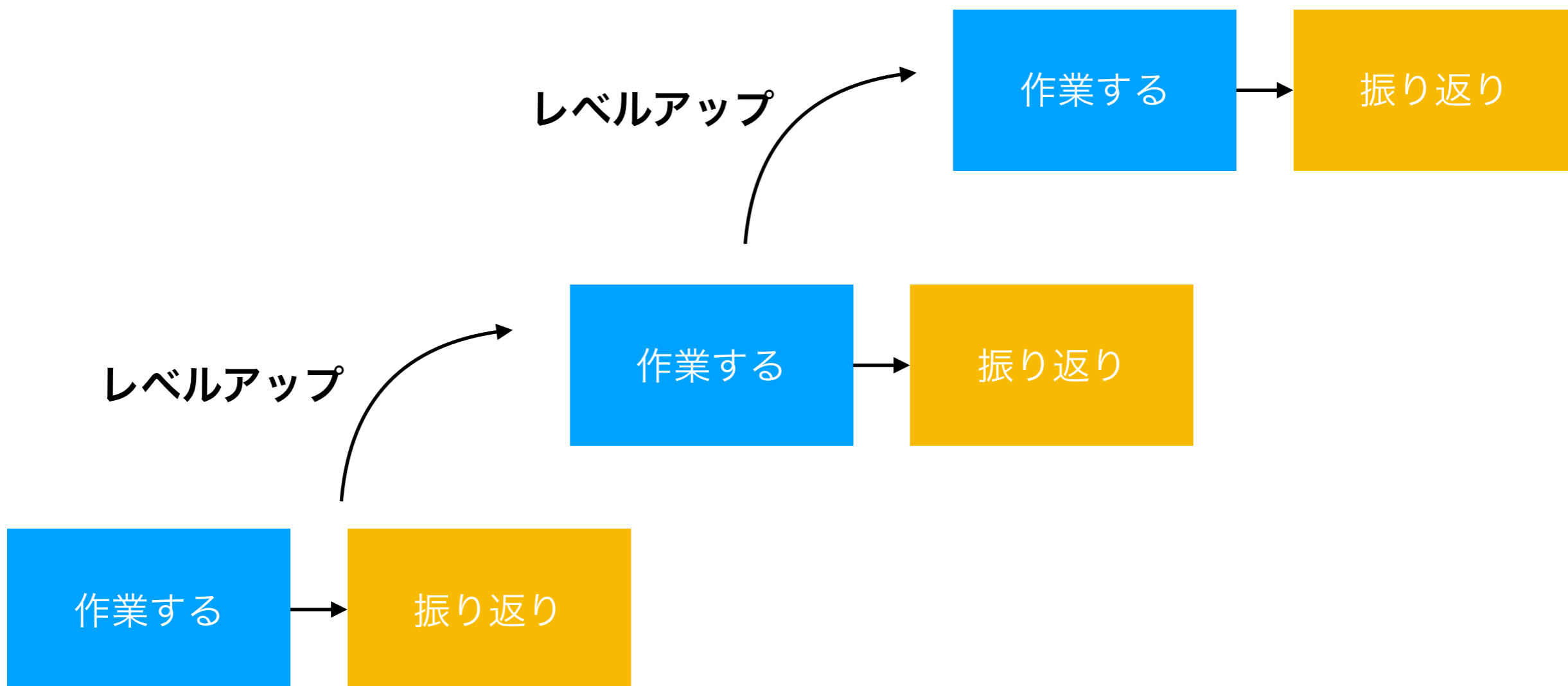
- メールフォーマット自体は「どのレベル？」
- 各解説は「どのレベル？」
- 各レベルに対応するものを探してみよう
- 悪いメール（最近受け取ったものとか）を参考にして、考えてみよう
- 良いメールを書くには、（あなたは）どこを気をつけるべきか？考えてみる
- チェックリストを改良、追加しよう

チェックリスト

- メールを書くときは、相手に何をしてほしいか？を先に考える
- 相手の行動がシンプルになるように、仕事を段取りする
- 件名は内容がわかるようにする
- 件名は必要に応じて自己紹介する
- 件名は短くする
- 相手の名前を最初に書く
- CC などあれば、その下に書く
- 文章をブロックに分け、空白行を入れる
- 適度に改行する
- 挨拶の後、すぐに本題に入る
- Iメッセージを意識する
- 一文、一文を簡潔にする
- 追伸で人間関係を作る
- 同じ内容は「返信」する
- 内容が変わる場合は「新規作成」する
- 見出しを適度に使う（Markdownなども）

✨✨進め方

『メタ探求型ラーニング』



発表

①よかった点👍

②改善点💪

③予期せぬこと⚡

④学んだこと・気づき✨



学んだこと & 今後

具体的なものから、抽象的なことまで
たくさんリストアップ

今後、どう学ぶか？